



名古屋市立 名古屋商業高等学校

商品開発研究班

名古屋市千種区自由ヶ丘二丁目11番48号



おみくじ付き「葦のストロー」

Action

私たち商品開発研究班は、水質浄化作用と生物多様性の維持に大きな効果を発揮している“葦”に着目し、葦原の保全を通じた環境保護活動を展開して参りました。さらにはSDGsの理念に基づき、より多様なゴールに到達するため、「プラスチックごみの排出抑制」を新たなテーマに掲げ、これを解決するための方策を探求しました。こうした活動の中から導き出された商品が、プラスチックの代替品として、自然物である“葦”を用いた「葦のストロー」です。

また、商品を市場へ送り出すだけでなく、それに付随する「3R」の実現を目指しつつ、多くの方々の関心を集めるため、ストローの末端に「大吉」などのおみくじを刻印して娯楽性を付加し、商品価値の向上に努めました。

このように、多くの問題を含む原材料を自然の素材に転換すれば、循環型社会の構築も可能となるとの仮説を立て、それを具現化するためのビジネスモデルの構築に取り組みました。